

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成		課(室)名	障がい福祉課
	施策	障がい者の自立支援と社会参加の促進		電話番号	087-839-2333
	基本事業	障がい者の自立支援の促進		事業実施主体	市
	事務事業	発達障害者サポート事業		事業期間	平成 20年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	発達障がい者についてはこれまで、乳幼児期から成人期までの各ライフステージに対応する一貫した支援体制の整備を図ってきたが、人材育成の観点から、発達障害者サポーター養成講座、ペアレントトレーニング等に加え、事業の拡充を図っている。 【事業】 ・発達障害支援コーディネーターの配置による各種相談 ・サポート委員会の運営 ・個別支援計画の作成 ・発達障がいの理解のための各発活動及び研修等の実施 ・発達障害者サポーター養成講座の実施 ・ペアレントトレーニング、ペアレントメンターの実施		
	社会福祉法人に委託して実施 6,456千円×1か所/年 【事業実施内容】 ・発達障害支援コーディネーターの配置による各種相談 ・サポート委員会の運営 ・個別支援計画の作成		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）


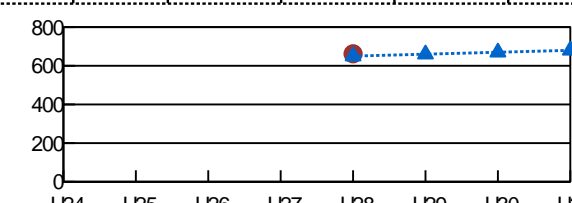
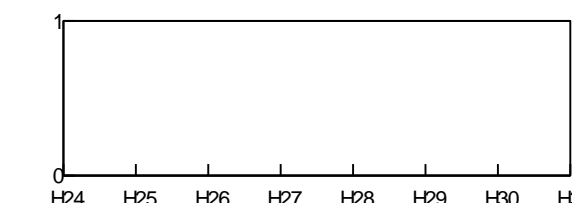
【事業の目的】

対象（何を）	発達障がい児者
意図（どのような状態にしたいか）	乳幼児期から成人期までの各ライフステージに対応する一貫した支援体制の整備をさらに図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
各種相談受付件数	件			553	650	650
研修等開催回数	回			5	4	4

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
	障害児通所サービス受給者数  成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 発達障がい児の早期発見、早期支援に伴い、障害児通所サービス受給者数が見込みを上回った。  （目標達成度）	人	目標値			650	660	670
			実績値			662		
								（達成度） 101.8%  35点
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） （目標達成度）		目標値					
			実績値					
								（達成度）

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[千円]	8,140	8,759	8,026	8,026
（事業費）	[千円]	5,926	6,456	6,456	6,456
（職員人件費）	[千円]	2,214	2,303	1,570	1,570

【評価】

評価ランク（A～D）	<b>A</b>	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	<b>継続</b>
------------	----------	--------------------------	-----------

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

相談業務や発達障がい児者サポーター養成講座の開講に加え、限られた予算の中、新たにペアレントトレーニングを実施した。発達障がい児者の支援の中核を担っていることから、今後も事業を継続することが必要。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

発達障がい児者の早期発見、早期支援のため、今後も事業を継続する。